



理工学専攻機能材料化学コースの大学院生が
「トークシャワー・イン・九州 2025」で
優秀ポスター賞を受賞

【概要】

理工学専攻機能材料化学コース博士前期課程 2 年の松永和真さんが、2025 年 9 月 11 日（木）～12 日（金）に開催された「トークシャワー・イン・九州 2025」で優秀ポスター賞を受賞しました。

【本文】

理工学専攻機能材料化学コース博士前期課程 2 年の松永和真さんが、2025 年 9 月 11 日（木）～12 日（金）に開催された「トークシャワー・イン・九州 2025」で優秀ポスター賞を受賞しました

本会は、電気化学会九州支部が主催の九州・山口地区の若手研究者のエンカレッジを目的とした会であり、30 年以上の歴史があります。当日は、本分野の第一線で活躍している大学、国公立の研究機関ならびに企業等の研究者による学術講演と大学生のポスター発表がなされました。本会では、優れた研究成果と適切な質疑応答を兼ね備えたポスター発表を行った学生に対して、厳格な審査を経て、優秀ポスター賞が授与されています。

松永さんは、修士論文研究として、微生物を利活用した微生物燃料電池の開発に取り組んでいます。今回の受賞では、微生物燃料電池のカソード開発におけるコストダウンと効率化ならびに土壌塩分濃度が発電に与える影響の解析が高く評価されました。また、プレゼンテーションおよび質疑応答の内容も優れていると判断され、本受賞に至りました。

○学生優秀発表賞

理工学専攻機能材料化学コース 博士前期課程 2 年 松永 和真 さん

（指導教員：富永 昌人 教授）

題目：スティック型微生物燃料電池用フタロシアニン系触媒カソードの開発と土壌塩分濃度の発電能への影響

参考：電気化学会九州支部 トークシャワー・イン・九州 2025

<https://kyushu.electrochem.jp/guide.html>

賞状

優秀ポスター賞

発表題目

スティック型微生物燃料電池用
フタロシアニン系触媒カソードの開発と
土壌塩分濃度の発電能への影響

佐賀大学大学院理工学研究科

松永 和真 殿

貴殿はトークシャワー・イン・九州 2025 の
ポスター発表において優秀な発表と認め
られました

ここにその栄誉を讃え表彰します

令和7年9月12日

公益社団法人 電気化学会九州支部

支部長 木田 徹也



授与された賞状